



イーストスプリング・インベストメンツ 「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(年2回決算型)」を設定

PRESS RELEASE

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO 関崎 司)は、3月24日に「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(年2回決算型)」の募集届出を行いました。当ファンドの設定日は、4月10日となる予定です。

当ファンドは、インドの公益およびインフラ関連の債券(「公益インフラ債券」)を主な投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当ファンドは2月10日に設定した「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(毎月決算型)」と同様にファミリーファンド方式を採用、「イーストスプリング・インド公益インフラ債券マザーファンド」へ投資し、年2回決算を行います。

イーストスプリング・インベストメンツは、今後もグループの強みであるアジアにおける運用力を生かし、日本の投資家の資産形成により貢献することを目指して、運用力と商品開発力に一層磨きをかけてまいります。

EastSpring Investments Limited
Marunouchi Park Building, 2-6-1 Marunouchi
Chiyoda-ku, Tokyo 100-6905
www.eastspring.co.jp

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
〒100-6905 東京都千代田区丸の内 2-6-1
丸の内パークビルディング
www.eastspring.co.jp

以上

【イーストスプリング・インベストメンツについて】

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社(以下「最終親会社」)のアジアにおける資産運用事業部門です。イーストスプリング・インベストメンツは2014年12月末時点で約773億ポンド(約14兆円、1ポンド=187.03円、2014年12月30日のレート)の運用資産を有するアジア最大級の資産運用会社であり、最終親会社は165年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアなど世界各国で金融サービス業務を提供しています。

イーストスプリング・インベストメンツは日本をはじめシンガポール、香港、韓国、インドネシア、マレーシア、台湾、ベトナム、UAEで資産運用事業を展開し、さらに中国、インド、香港では合併事業を行っています。2012年に米国、ルクセンブルグ、2013年に英国でも事業を開始し、現在では14のマーケットで資産運用事業を展開しています。なお、イーストスプリング・インベストメンツおよび最終親会社は、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立: 1999年12月
- ◆ 資本金: 6億4,950万円
- ◆ 住所: 東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号: 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号
- ◆ 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- ◆ ホームページ: <http://www.eastspring.co.jp/>
- ◆ 運用資産残高: 約1兆749億円(2014年12月30日時点)

【本プレスリリースに関して】

※当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 ※当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。